

# 平成20年3月期 決算説明会



平成20年5月8日 大阪  
平成20年5月9日 東京

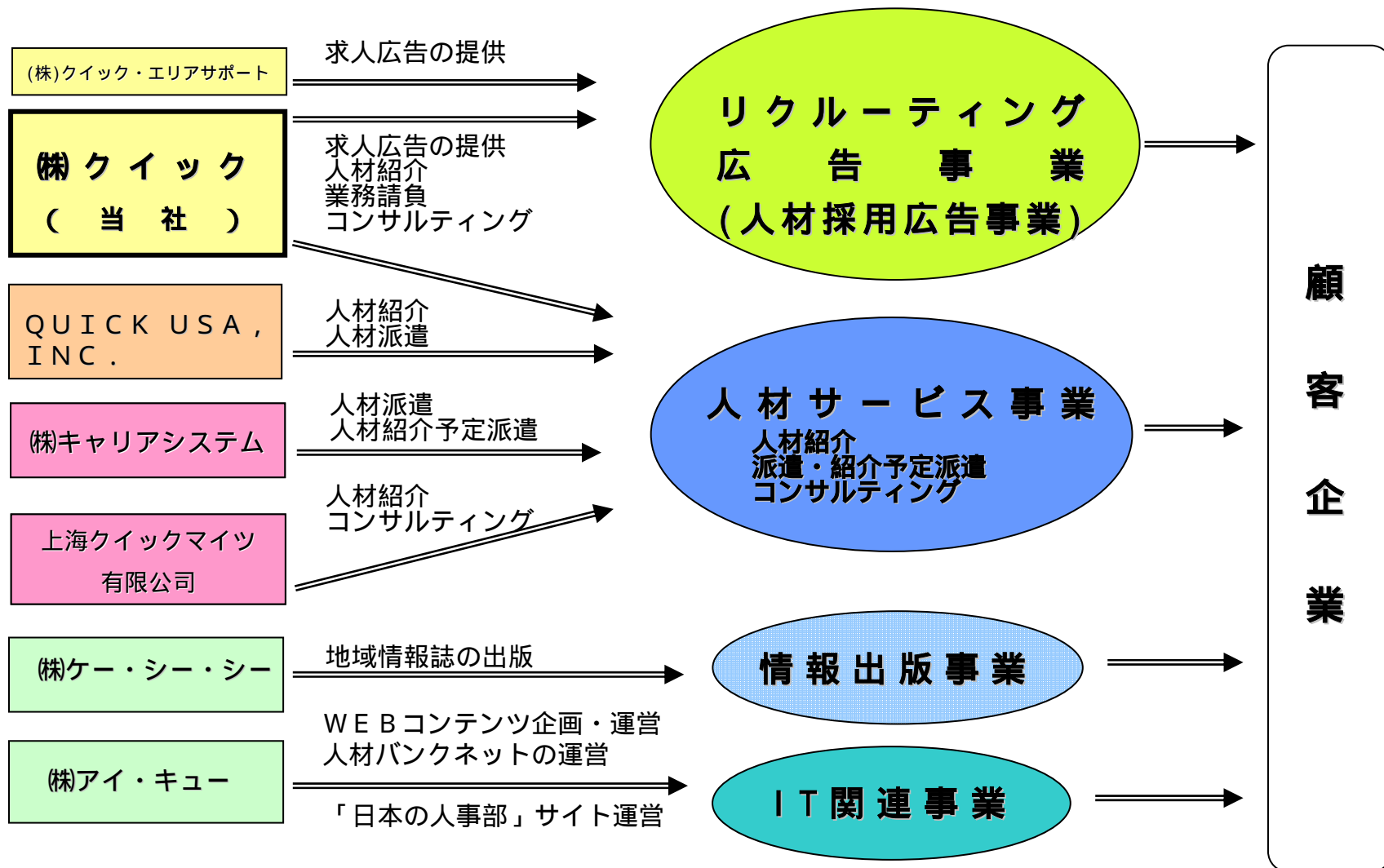
## 平成20年3月期決算の概況

1. リクルーティング広告(人材採用広告)事業の採用手法の分散化、有力媒体の休刊などの変化への対応遅れ。
2. 景況感の悪化による中途採用広告市場の縮小。
3. 人材紹介部をはじめに、増員(新卒採用が中心)とITインフラ投資による費用増加、人材育成の遅れによる予算未達。
4. 情報出版事業の北陸における競合激化と、投資したブライズ事業(東京支店)の収益化の遅れ。  
などの要因により、前期比で減収、減益となりました。

( )は前期比

売上高	114億35百万円( 2.2%)	営業利益	3億66百万円( 51.8%)
経常利益	4億円( 48.7%)	当期純利益	3億5百万円( 20.2%)

# 事業領域・企業集団の状況



(注) 1. 上記関係会社6社は、すべて連結子会社であります。

2. IT技術者の派遣・紹介及びITSS(ITスキル標準)事業を営んでまいりました連結子会社(株)ITアソシエイツは、平成20年3月27日付けで清算終了しておりますので、当連結会計年度末で連結の範囲から除いております。

# 平成20年3月期 セグメント別売上高・営業利益

## 売上高

(単位:千円)

	平成19年3月期	平成20年3月期	増減率
リクルーティング広告事業	5,370,395	4,698,571	-12.5%
人材サービス事業	3,112,202	3,370,577	8.3%
情報出版事業	2,431,085	2,497,221	2.7%
IT関連事業	775,855	869,118	12.0%
連結合計	11,689,538	11,435,489	-2.2%

## 営業利益

(単位:千円)

	平成19年3月期	平成20年3月期	増減率
リクルーティング広告事業	899,211	791,548	-12.0%
人材サービス事業	251,846	125,677	-50.1%
情報出版事業	124,016	84,881	-
IT関連事業	150,027	159,161	6.1%
消去又は全社	664,287	624,831	-
連結合計	760,814	366,675	-51.8%

# セグメント別の状況(1)

## リクルーティング広告(人材採用広告)事業

**売上高4,698百万円(前期比12.5%減)、営業利益791百万円(同12.0%減)**

- ・景気の先行きに不透明感が強まり、企業は求人広告の出稿に慎重。
- ・紙媒体からインターネット媒体へのシフトが継続。
- ・有力媒体の休刊、人材ビジネス系顧客からの受注が減少。
- ・在米日本人留学生向け就職誌「ハタラク」を創刊。

## 情報出版事業

**売上高2,497百万円(前期比2.7%増)、営業損失84百万円(前期は営業利益124百万円)**

- ・北陸各地域の生活情報誌はリニューアルを行うも、景況感の悪化や競合の進出で苦戦。
- ・首都圏でのブライダル誌も苦戦。
- ・新メディアの創刊、ジョブフェスタ等の取組を強化。

## IT関連事業

**売上高869百万円(前期比12.0%増)、営業利益159百万円(同6.1%増)**

- ・人材バンクネットは、オプション機能追加。登録社数は高水準を維持、新規会員は累計30万人を突破し、売上は前期比15増%。
- ・日本の人事部は、サイトリニューアル。会員数は2万人を突破し、売上は前期比29%増。

情報量の関係上、情報出版事業、IT関連事業を先に表記しております。

## セグメント別の状況(2)

### 人材サービス事業

売上高は3,370百万円(前期比8.3%増)、営業利益は125百万円(前期比50.1%減)

#### 人材紹介事業

- ・新卒(キャリアコンサルタント)採用の強化、東京オフィスの面談ブースの増床等で費用先行。
- ・自社運営サイト「転職×天職」のプロモーションを強化。転職希望登録者数(エントリー者数)、面談実施数とも前期比58%増。
- ・メディカル・金融・製造系業界企業の求人依頼が増加、転職者支援数は前期比27%増。

#### 人材派遣事業

- ・北陸地域は一般派遣・紹介予定派遣が伸長し、関西地域も得意分野の建設系技術者派遣が好調に推移。
- ・都市部では人材獲得競争が一層激化し、稼動スタッフの確保が計画を下回ったため、東日本地域での落ち込み大。東海地域もIT系技術者確保が計画を下回り、売上は前年割れ。
- ・中国大連に中国人IT技術者育成のために駐在員事務所を開設。
- ・北陸地域での紹介事業(I・Uターン就職支援)を立ち上げ。

#### 海外事業

- ・QUICK USA,INC.の「QUICK JOB FAIR in NY」(在米日本人留学生向け合同企業展)は引き続き好評。派遣スタッフの登録者数も堅調に推移、業績は順調に拡大。
- ・上海クイックマイツ有限公司の業績も堅調に推移。高度人材の紹介事業に加え、昨年度は労働契約法の改正があり、人事コンサルティング事業が拡大。

# 平成20年3月期 貸借対照表の概要

科目	(単位：百万円)		増減
	(平成19年3月31日現在)	(平成20年3月31日現在)	
<b>(資産の部)</b>			
流動資産	3,215	2,582	-632
固定資産	1,476	1,407	-69
<b>資産合計</b>	<b>4,692</b>	<b>3,989</b>	<b>-702</b>
<b>(負債の部)</b>			
流動負債	2,195	1,487	-707
固定負債	209	45	-163
<b>負債合計</b>	<b>2,404</b>	<b>1,533</b>	<b>-871</b>
<b>(純資産の部)</b>			
資本金	350	351	0
資本剰余金	271	271	0
利益剰余金	1,721	1,824	102
自己株式	69	-	69
<b>株主資本合計</b>	<b>2,273</b>	<b>2,447</b>	<b>173</b>
その他有価証券評価差額金	3	0	-3
為替換算調整勘定	1	0	-1
評価・換算差額等合計	4	0	-5
少数株主持分	8	9	1
<b>純資産合計</b>	<b>2,287</b>	<b>2,456</b>	<b>169</b>
<b>負債、純資産合計</b>	<b>4,692</b>	<b>3,989</b>	<b>-702</b>

・現金及び預金 308  
 ・売上債権 170  
 ・有価証券 103

・買掛金 213  
 ・借入金減少 130  
 ・未払法人税 214

・自己株消却  
 255,200株  
 (発行済比1.3%)

・自己資本比率  
 61.3%  
 (前期比+12.7ポイント)

# 平成20年3月期 損益計算書の概要

(単位:百万円)

	平成19年3月期	平成20年3月期	増減額	増減率
売上高	11,689	11,435	254	-2.2%
売上総利益	5,245	5,150	95	-1.8%
販売費及び一般管理費	4,484	4,783	298	6.7%
営業利益	760	366	394	-51.8%
営業外収益	28	42	13	48.5%
営業外費用	8	9	0	3.3%
経常利益	780	400	380	-48.7%
特別利益	8	119	110	1242.0%
特別損失	70	19	50	-72.4%
税金等調整前利益	719	500	219	-30.4%
当期純利益	382	305	77	-20.2%

前期比増加  
 ・人件費 +140  
 ・減価償却 +40  
 ・地代家賃 +63  
 (合計 +243)  
 詳細は11ページ

役員退職慰金  
 受給権放棄に  
 よる特別利益  
 119



# 平成20年3月期 キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)

科目	平成19年3月期	平成20年3月期
営業活動によるCF	474	32
投資活動によるCF	191	243
財務活動によるCF	293	249
現金及び現金同等物期末残高	1,498	1,036

前期比442百万円減少

(単位:百万円)

営業活動によるCFの主な増減要因		
・税金等調整前利益	719	500
・減価償却費 + のれん償却額	100	142
・売上債権の減少額	43	181
・仕入債務の減少額	67	190
・法人税等の支払額	341	312

前期比219百万円減少

前期比41百万円増加

投資活動によるCFの主な増減要因		
・定期預金の預入	34	100
・投資有価証券の取得	-	64
・有形固定資産の取得	92	42
・無形固定資産の取得	59	85

財務活動によるCFの主な増減要因		
・長期借入金の返済	134	130
・配当金の支払	123	133

# 參考資料

## 販売及び一般管理費の増加について

販売費及び一般管理費が前期比で約300百万円増加しておりますが、主な要因は、人的投資(採用)、WEBシステム投資、営業所増床等に伴う費用増であります。(合計で約240百万円)

人件費 前期比 140百万円増加

- ・人材サービス事業(人材紹介事業部)コンサルタントの新卒採用
- ・情報出版事業(ケー・シー・シー)営業増員

事業セグメント別人員数 (単位:人)

	平成19年3月末	平成20年3月末	増減
リクルーティング広告事業	149	141	8
人材サービス事業	115	139	24
情報出版事業	150	166	16
IT関連事業	24	27	3
管理部門	19	21	2
合計	457	494	37
臨時従業員を含む連結計	584	619	35

減価償却費 前期比 40百万円増加

- ・人材紹介事業部のWEBシステム投資による減価償却費の増加

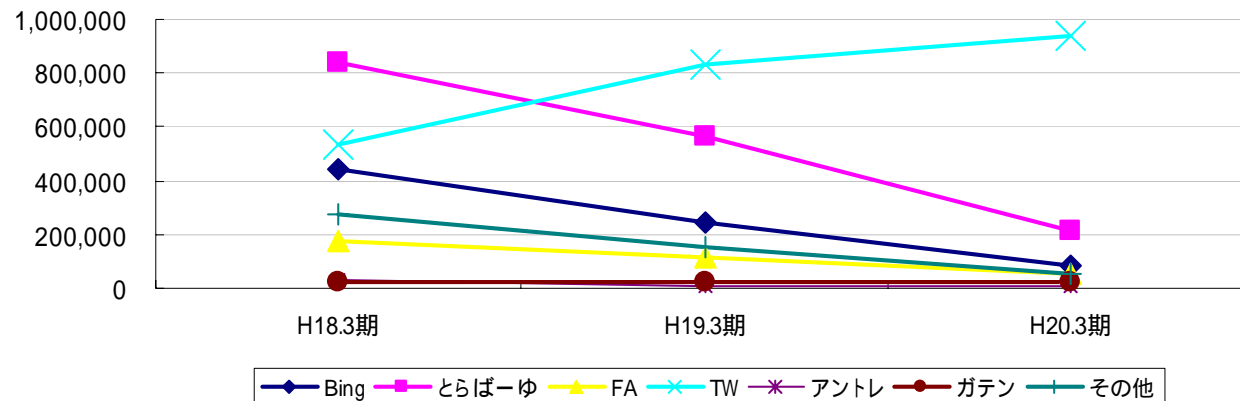
事務所家賃 前期比 63百万円 増加

- ・人材サービス事業 (人材紹介事業部の賃料)
- ・情報出版事業(ケー・シー・シー)の拠点整備

# 媒体別売上の推移(リクルーティング広告事業)

単位:千円

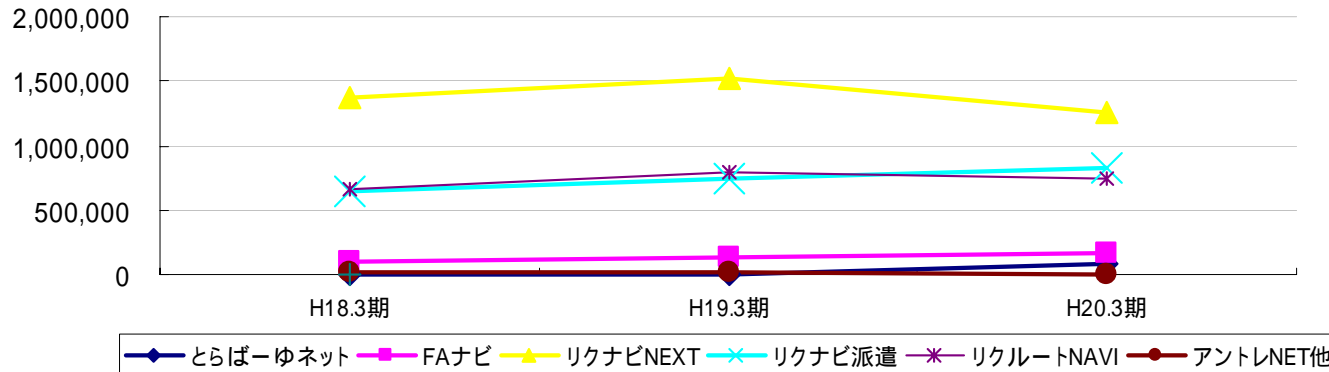
## 紙媒体別売上推移



Bing、とらばーゆが  
休刊

単位:千円

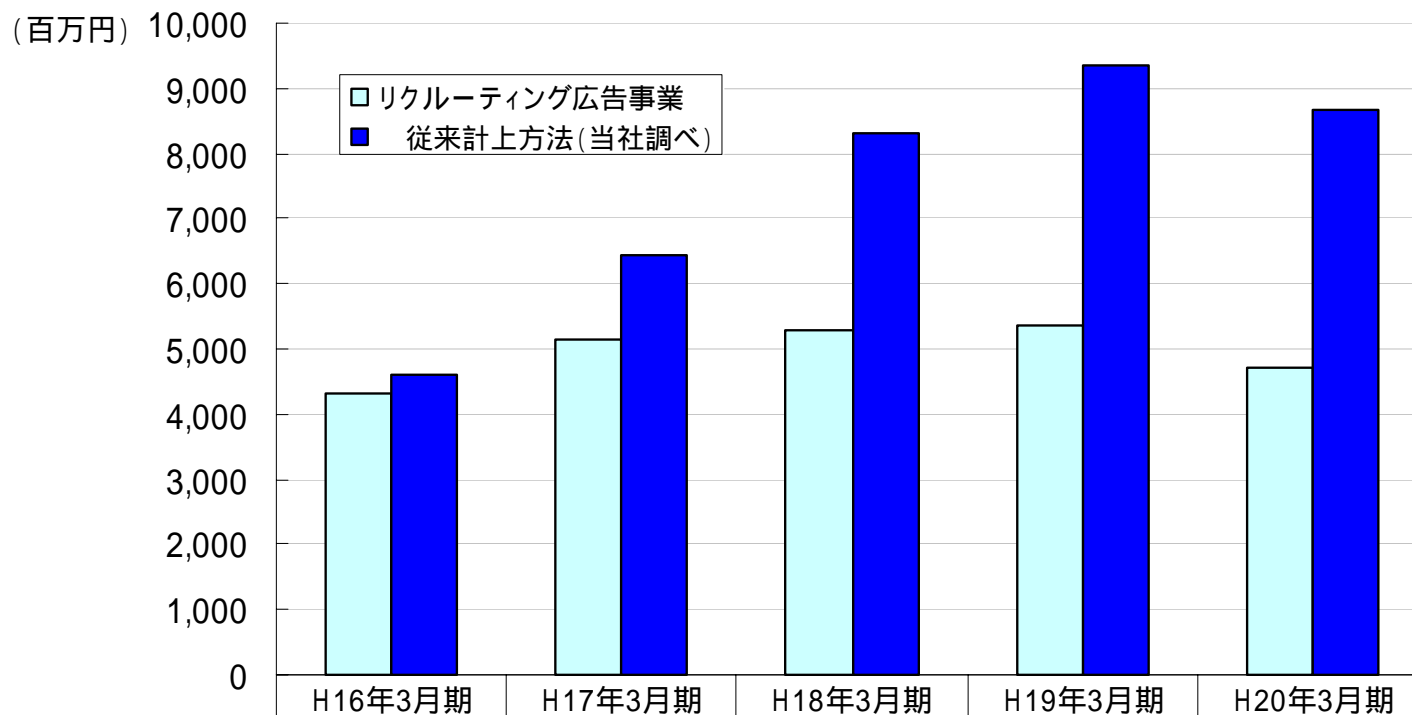
## ネット体別売上推移



紙媒体からネット媒体へ  
のシフトが継続

主力の中途採用向け  
リクナビNEXTが減少

# 媒体別売上計上方式の変更による差異(リクルーティング広告事業)



□ リクルーティング広告事業	4,303	5,157	5,282	5,370	4,698
■ 従来計上方法(当社調べ)	4,609	6,454	8,307	9,337	8,676

# 人材派遣・紹介予定派遣(人材サービス事業)

人材派遣・紹介予定派遣売上高

(単位:千円)

エリア	拠点	平成19年3月期	平成20年3月期	前期比
関西 1	大阪	458,055	487,678	106.5%
東海	名古屋	672,207	624,126	92.8%
東日本 2	東京	211,505	178,491	84.4%
北陸	石川・富山	584,638	613,819	105.0%
全国計		1,926,404	1,904,114	98.8%

- 1 関西に中国営業部の実績を含む。
- 2 東日本に中国(大連)の実績を含む。

人材派遣業界では大手業者のコンプライアンス問題が発生(業界全体のイメージダウン)。正社員化の流れもあり、派遣スタッフの確保が厳しくなっている。

エリア毎に派遣業種に特徴を持ち、競合との差別化を図る戦略。

・関西・東海

建設系・IT技術者などの人材派遣に特徴。

・北陸地域

石川・富山・福井へのI・Uターン支援。平成20年2月に「北陸×転職.net」をオープン。



## 海外事業展開(リクルーティング広告事業、人材サービス事業)

### 北米 [QUICK USA,INC.]

人材派遣、紹介事業を展開し、着実に成長。

前期実績:売上高341百万円、経常利益20百万円。

「ハタラク」(日本人留学生向けの無料求人誌)を2回発行。

Quick Job Fair in New York (海外留学生のための会社説明会)を

2007年5月と2008年1月に開催。参加企業は40社、来場者は1,000名超と盛況」



クイック リクルーティング事業本部と連動

### 中国 [上海クイックマイツ]

紹介事業、人事コンサルティング事業を展開し、着実に成長。

前期実績:売上高62百万円 経常利益8百万円。

中国河東地域(上海)の2007年日系企業の「給与調査報告書2008」を3月に発行。

158社の福利厚生データと152社の10,000名を超える給与データを集計。

# 情報出版の地域別状況(情報出版事業)

## 拠点別 売上高

(単位:千円)

	平成19年2月期	平成20年2月期	前期比
石川	1,056,174	969,067	91.8%
富山	529,460	539,922	102.0%
福井	255,723	263,576	103.1%
新潟	493,918	473,002	95.8%
東京	108,831	263,384	242.0%

(売上高)

富山、福井が前期実績を上回った。  
石川、新潟が前期実績を下回った。  
東京も前期が4ヶ月決算のため、実質的に前期実績を下回った。

## 拠点別 営業利益

(単位:千円)

	平成19年2月期	平成20年2月期	前期比
石川	230,293	117,991	51.2%
富山	124,308	104,844	84.3%
福井	28,418	10,489	
新潟	60,461	36,981	61.2%
東京	45,582	75,375	

(新たな取り組み)

新メディアの創刊  
・maga(新潟)  
・「夏キレイ・ブック」(各地域)  
ジョブフェスタでは地元密着のイベントを企画



ケーシーシー本社、東京支店の管理部門費用配賦前

(単位:千円)

【ケー・シー・シー】	平成19年2月期	平成20年2月期	前期比
売上高	2,444,105	2,508,951	102.7%
売上総利益	1,370,584	1,274,316	93.0%
販管費	1,206,501	1,316,915	109.2%
営業利益	164,084	42,598	

(単位:千円)

【連結調整部分】	平成19年3月期	平成20年3月期
のれん償却	39,602	39,602
個別修正	465	2,681
営業利益	124,016	84,881

(のれん償却について)

のれん償却は前期(平成20年3月期)で5年経過し完了。  
【1年あたり39百万円償却費用が発生】

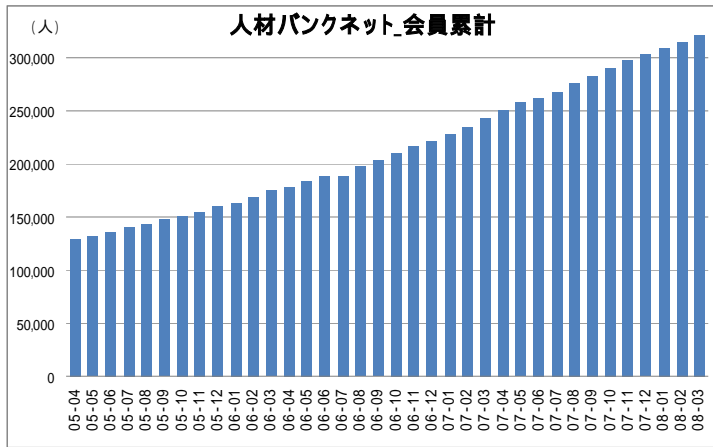
今期連結業績の改善要因

情報出版事業(事業セグメント営業利益)

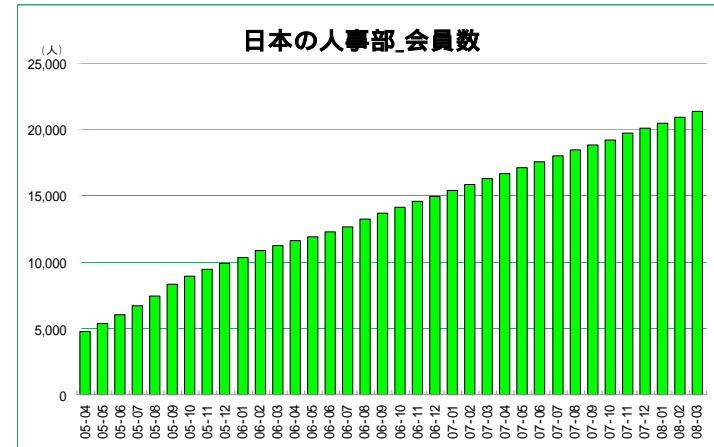


# 「人材バンクネット」・「日本の人事部」(IT関連事業)

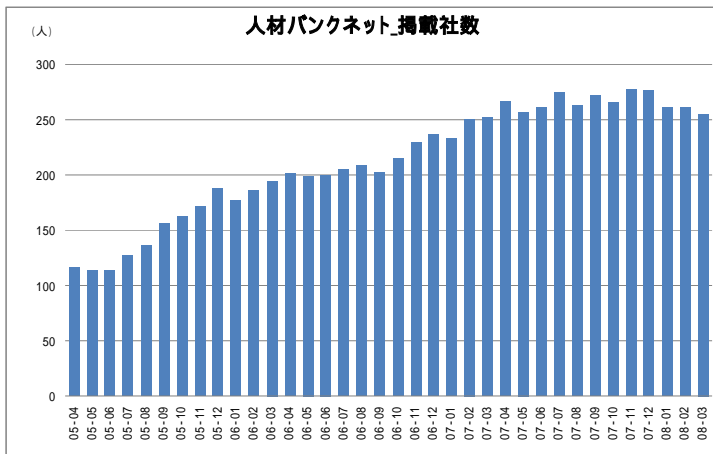
## 「人材バンクネット」会員数累計30万人を突破



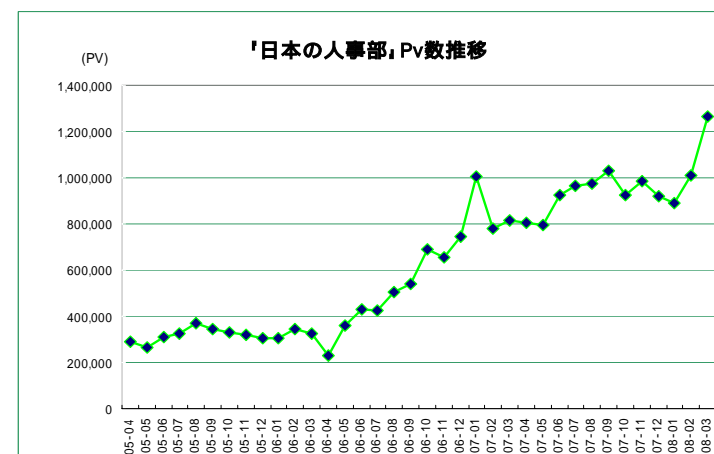
## 「日本の人事部」会員数は2万人を突破



## 「人材バンクネット」登録社数は高水準を維持



## 「日本の人事部」PVは増加 月間100万PVに



# 業績予想

# 今期(平成21年3月期)連結業績予想

## 第2四半期累計期間(上期)

## 下期(参考)

	[前期実績]		[今期予想]		[前期実績]		[今期予想]		(単位:千円)
	平成20年3月期 上期	平成21年3月期 上期	前年同期比	平成20年3月期 下期	平成21年3月期 下期	前年同期比	平成20年3月期 下期	平成21年3月期 下期	前年同期比
売上高	5,431,726	5,457,000	100.5%	6,003,763	6,543,000	109.0%	6,003,763	6,543,000	109.0%
営業利益	22,893	17,000	-	389,568	457,000	117.3%	389,568	457,000	117.3%
経常利益	109	11,000	-	400,226	461,000	115.2%	400,226	461,000	115.2%
当期純利益	45,991	17,000	-	259,785	247,000	95.1%	259,785	247,000	95.1%
1株配当金(円)	2.50	2.00	0.50円減	4.50	2.00	2.50円減	4.50	2.00	2.50円減

## 通期

	[前期実績]		[今期予想]		(単位:千円)
	平成20年3月期 通期	平成21年3月期 通期	前期比	平成20年3月期 通期	平成21年3月期 通期
売上高	11,435,489	12,000,000	104.9%	11,435,489	12,000,000
営業利益	366,675	440,000	120.0%	366,675	440,000
経常利益	400,335	450,000	112.4%	400,335	450,000
当期純利益	305,776	230,000	75.2%	305,776	230,000
1株配当金(円)	7.00	4.00	3.00円減	7.00	4.00

# 今期の事業別取組み(1)

## リクルーティング広告(人材採用広告)事業

- ・狭いエリアを中心としたリテール営業と中堅企業向けソリューション営業を強化(新規顧客開拓の強化、既存顧客へのアプローチの増加)。
- ・紙・WEB媒体、ジョブフェアなどの採用メディア・方法をプランニング、人材採用ソリューションを提案。
- ・採用オリジナルツール(「選眼力」「採活力」「CUBIC」)を活用して競合との差別化を図る。

## 人材サービス事業

### 人材紹介事業

- ・若手キャリアコンサルタントの教育・育成により早期戦力化を図る。
- ・WEBサイト「転職×天職」のシステム投資、WEB制作部門強化により、転職意識の高い登録者数増加を図る。

### 人材派遣事業

- ・得意分野(建設、IT系技術者派遣)の強化。
- ・新規分野(日本 - 中国)でのIT系技術者派遣、北陸I・Uターン紹介事業の立ち上げ。

### 海外事業

- ・アメリカ・・・ロサンゼルスの新拠点を加え、日系企業への転職・就職サポートを強化。  
リクルーティング広告事業と連動
- ・中国・・・高度人材紹介や人事コンサルティング業務を強化。大連は人材派遣事業と連動。

## 今期の事業別取組み(2)

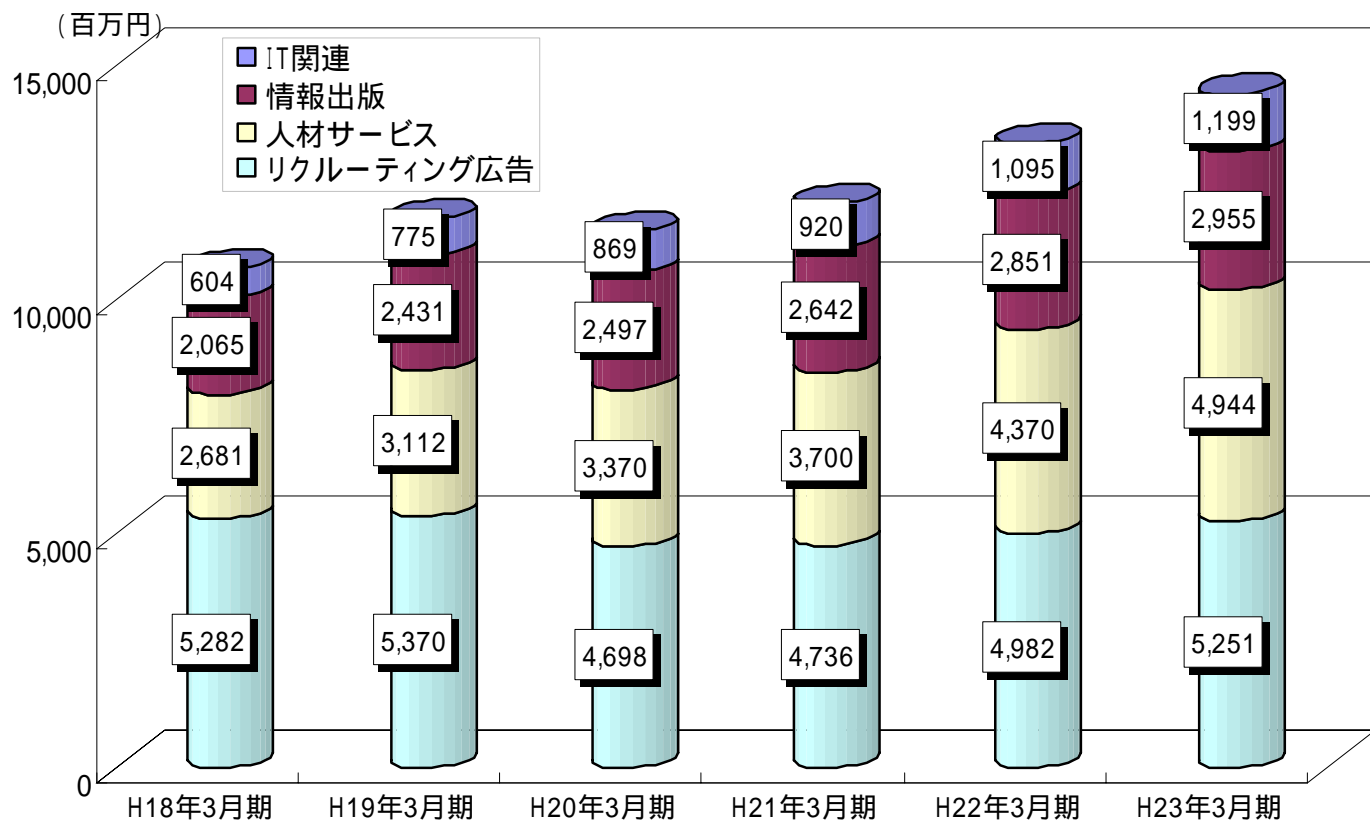
### 情報出版事業

- ・メディアのクオリティ向上、PR戦略の立案・実行、WEB連動への展開を目指す。
- ・顧客企業の販売支援、集客支援、市場調査、イベント企画等のサービスの提供などの地域密着型ソリューション営業を推進。

### IT関連事業

- ・人材バンクネット・・・コンテンツの増加、新サービスの追加、プロモーションの改良で、会員数の拡大を図る。
- ・日本の人事部・・・新たな会員層の獲得の取組、収益獲得の多様化を図る。

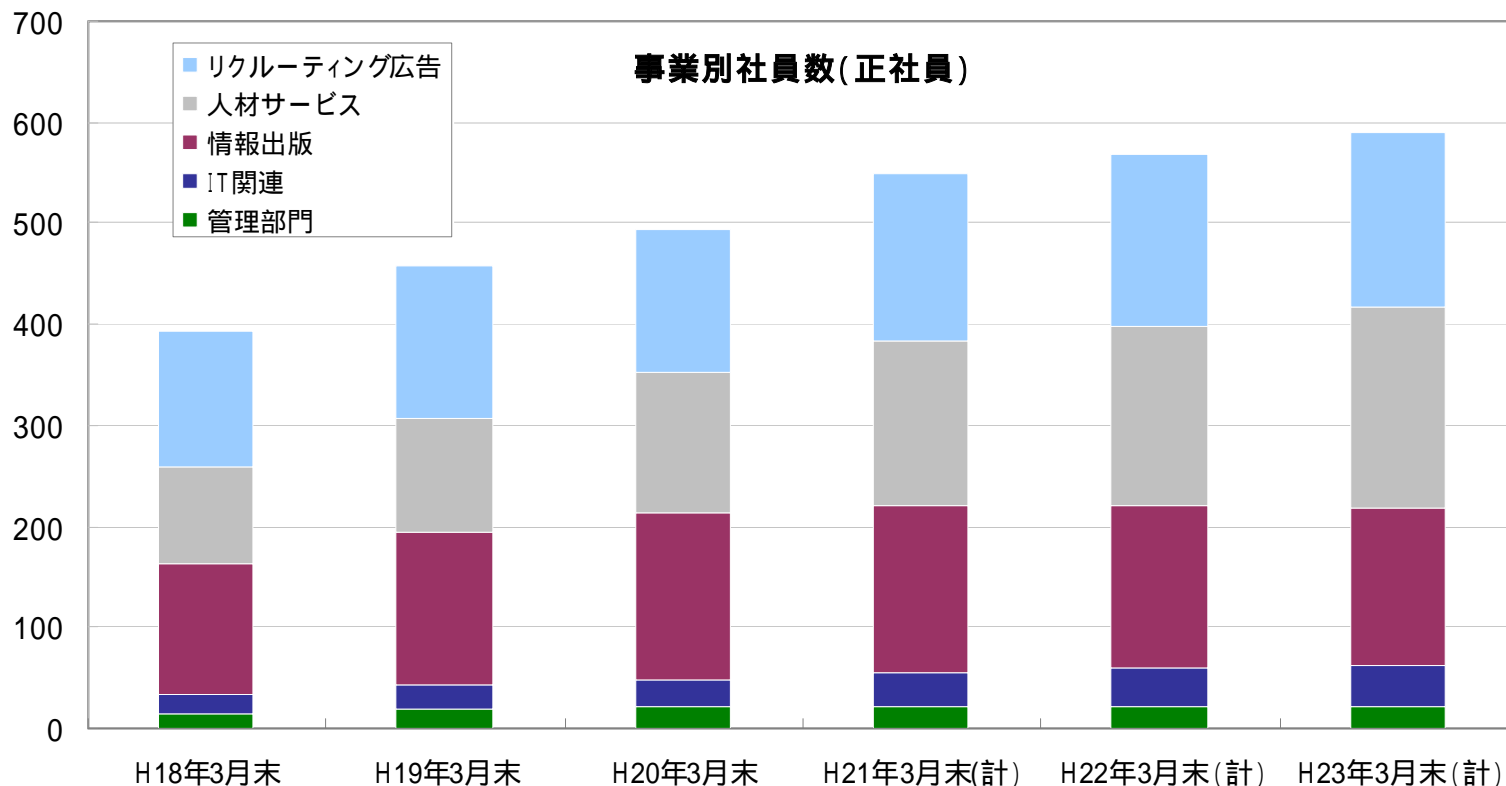
# 中期計画について(1) 売上計画



	H18年3月期	H19年3月期	H20年3月期	H21年3月期	H22年3月期	H23年3月期	3期平均成長率
IT関連	604	775	869	920	1,095	1,199	11.3%
情報出版	2,065	2,431	2,497	2,642	2,851	2,955	5.8%
人材サービス	2,681	3,112	3,370	3,700	4,370	4,944	13.6%
リクルーティング広告	5,282	5,370	4,698	4,736	4,982	5,251	3.8%
連結計	10,632	11,688	11,435	12,000	13,300	14,400	8.0%

## 中期計画について(2) 人員計画

(単位:人)



「実績」

「計画」

(単位:人)

	H18年3月末	H19年3月末	H20年3月末	H21年3月末	前期比	H22年3月末	H23年3月末	20年3月末比
リクルーティング広告	134	149	141	166	25	171	171	30
人材サービス	95	115	139	162	23	177	200	61
情報出版	130	150	166	166	0	162	155	11
IT関連	19	24	27	33	6	38	41	14
管理部門	15	19	21	21	0	21	21	0
連結計(正社員)	393	457	494	549	55	569	589	95
臨時雇用者を含む合計	503	584	619	670	51	690	710	91

## 中期計画について(3) 計画まとめ

	平成20年3月期 実績	平成21年3月期 計画	平成22年3月期 計画	平成23年3月期 計画
売上高 (百万円)	11,435	12,000	13,300	14,400
営業利益 (百万円)	366	440	692	842
経常利益 (百万円)	400	450	700	850
当期純利益 (百万円)	305	230	350	430
1株当たり当期純利益 (円)	16.02	12.04	18.34	22.53
1株当たり年間配当金 (円)	7.00	4.00	6.00	7.50



# 配当金・株主優待制度につきまして

## 利益配分に関する基本方針及び今期(平成21年3月期)配当予想

剰余金の配当につきましては、当社は株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題として位置付け、企業体質の強化および将来の事業展開等を総合的に判断した上で、業績に裏付けられた成果配分により**連結当期純利益の30%以上**を目安に配当しております。

これらに方針に基づき、今期(平成21年3月期)の1株当たり配当金につきましては、**中間配当2.0円、期末配当金2.0円とあわせて年間配当金4.0円**を予定しております。**今期の予想配当性向(連結)は33.2%であります。**

## 株主優待制度の内容

### 対象株主様

毎年3月31日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された当社株式1単位(1,000株)以上を保有されている株主様。

### 株主優待の実施回数

3月31日を基準日として毎年1回実施いたします。

### 優待の内容

浅原千代治監修、オリジナルガラス工芸品。

定時株主総会開催時期を目処に現品を発送。(6月下旬)



(写真はイメージ)



---

この配付資料に記載されている業績目標等はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績は、この配付資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知下さい。